

体験入学・セミナー日程

城内キャンパス（第1校地）と久野・荻窪キャンパス（第2校地）で同時開催

体験入学セミナー・学校説明・相談会 <午前9時〜>

第1回	7/24(土)	第2回	8/28(土)	第3回	9/11(土)	第4回	10/2(土)
第5回	10/23(土)	第6回	10/30(土)	第7回	11/6(土)	第8回	11/20(土)
第9回	11/27(土)	第10回	12/4(土)	第11回	12/11(土)	第12回	2022/1/8(土)

文化祭
—見学と相談会—
11/13(土)
<午前10時〜午後2時>
中学生と保護者の皆さんは
見学できます。
お問い合わせは旭丘高校
事務所まで。

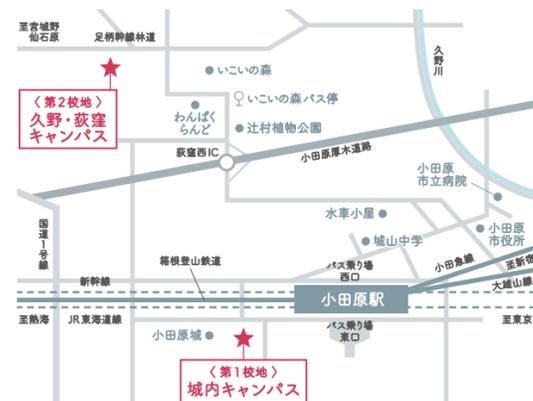
2022(令和4)年度生徒募集

募集定員 **533名** (推薦266名、一般267名) ■募集学科 ■普通科(男女)270名 ■総合学科(男女)263名

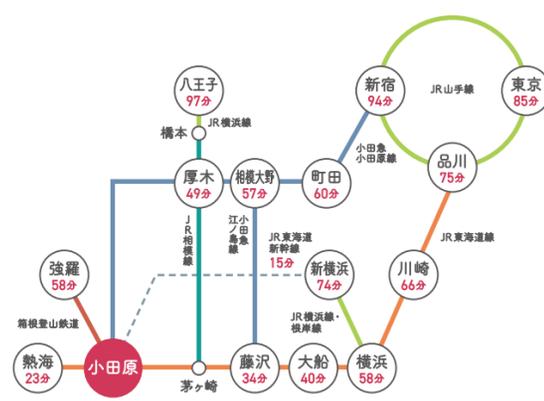
※総合学科には「大学進学クラス」のジェネラルクラス(学業)進学クラス・スポーツ進学クラスの2つと、「国際クラス」「進路探求クラス」「不登校ベースィッククラス」があります。
※総合学科の大学進学クラス(学業とスポーツ)と国際クラスには大学進学者を対象にした「特別奨学生制度」(主として学業に関するものと主としてスポーツ・個性に関するものとの2種類)があります。詳細は本校体験入学の特設講座や地区別相談会などの場でおたずねください。
※普通科には「一般クラス」「クリエイティブクラス」「不登校生ベースィッククラス」があります。

ACCESS

<車・徒歩> 小田原駅からのアクセス



<電車・新幹線> 小田原駅までのアクセス



!HPもチェック!



<http://www.niina-gakuen.jp>

学校法人新名学園 旭丘高等学校

第1校地 | 〒250-0014 神奈川県小田原市内1番13号
TEL 0465-24-2227(代) FAX 0465-22-0216

第2校地 | 〒250-0042 神奈川県小田原市荻窪1980
TEL 0465-21-0660(代) FAX 0465-21-0680



120TH
Anniversary

ASAHIGAOKA
SENIOR HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDEBOOK
2022

可能性を切り拓く

学校法人新名学園 旭丘高等学校

こゆるぎの地・小田原 で刻む120年の歴史 無限の可能性を秘めた未来へ



人工芝グラウンドを駆ける！
新総合計画に基づき2020年に整備された
久野・荻窪キャンパス総合グラウンド



創りつづける伝統 120周年に向けて進む教育条件整備

Think Globally, Act Locally

新名学園旭丘高校は、2022年10月1日に創立120周年を迎えます。
小田原の地に根ざした教育をモットーに、「小田原のまちを教室」として、
青年期の学びと自立の課題に応える教育課程づくりを展開してきた120年。
さらにいま、「Think Globally, Act Locally.」の視点をもつ国際人を育成し、
「足元からのグローバル教育」と結びつつ、
新しい私学の創造を目指してさらに発展をしていきます。

CONTENTS

- 01 小田原で120周年 さらに、無限の未来へ
- 03 旭丘高校で未来実現！ Catch Your Future
- 04 >>> 自分-学校-地域-世界 同心円で広がる学びと進路
- 05 >>> 希望を育む学力
- 06 >>> 限らない可能性・スポーツの力
- 07 みんなでつくる学校・社会 / SDGs / オンライン活用
- 09 旭丘高校のキャリア教育
- 11 旭丘高校の教育課程・カリキュラム
 - >>>【普通科】一般クラス
 - >>>【普通科】クリエイティブクラス
 - >>>【総合学科】大学進学・学業進学クラス
 - >>>【総合学科】国際クラス
- 12 >>>【総合学科】大学進学・スポーツ進学クラス
- 13 >>>【総合学科】進路探求クラス
- 14 >>>【普通科・総合学科共通】ベーシッククラス
- 15 年間行事
- 17 クラブ活動
- 18 第一校地（城内キャンパス）
- 19 第二校地（久野・荻窪キャンパス）
- 21 卒業生の進路
- 23 学費支援
- 25 新名学園私学教育研究所 / 創立120周年を迎えて
- 27 建学の精神を訪ねる / 学校長からのメッセージ

Catch your Future! 未来 実現!

旭丘高校の学び ここで輝く自分がある

旭丘高校では、国際的な視野をもち、将来を見据えて実力を積み上げ、進路、進学への道を拓くためのクラスなど、カリキュラムを多彩に用意しています。創立119年の伝統のなかで築いてきた、みんなの力を合わせた学校づくり・まちづくり参加、国際的・地域的な文化・スポーツ交流などのユニークな教育活動を通して「人間力」を磨き、さらに、進路、進学への希望を確かな形にします。



Catch your Future! 01

国際クラス

自分－学校－地域－世界 同心円で広がる学びと進路

2020年度に新設された国際クラスには現在、十数か国の生徒が在籍。将来、国際社会で活躍したいと願う日本人の生徒と、日本で生活する多国籍の生徒、さらに海外からの留学生がともに学んでいます。国際クラスには大学進学を保障するカリキュラムが位置づけられ、外国籍の生徒には自立と進路実現のための日本語習得のカリキュラムが用意されています。多国籍の生徒との交流を通して、地球時代の国際社会を生きる上で必要な資質と能力を培うクラスです。

国際クラスの詳細についてはP14をご覧ください →



voice

教室からつながる世界 多国籍の学友と生活



期待通りの高校生活

私は興味を持った洋楽や洋画の影響で海外の建造物や文化、言語に興味を持ち、国際クラスで多国籍の友達とふれ合いたい、英語で会話したいなどの思いを込めてこのコースに入学しました。自分の期待通り、今では英語を使って会話をする機会が増えました。さらに英語だけでなく、タガログ語や中国語も少しですが喋れるようになり、言語を通じた文化理解を深めています。学習面では、以前と比べて分からない事があつたらすぐに調べ、考える習慣が身に付くようになりました。調べて意味を理解する私ができるようになりました。勉強と生活の両立をし、将来は日本語教師を目指します。

総合学科国際クラス1年生 松本星葉さん(平塚市立中原中学校出身)



日本語の力を高めて 夢を実現したい

高校生活がこんなに楽しいとは思っていませんでした。色々な事に挑戦したり、色々な人と話して、充実した生活を過ごしています。まだ日本語が不十分な私には、国語や理科は、漢字が読めないこと等があって難しい面があります。けれど、授業で文章をまとめた時、班の中で分からない漢字や意味を聞いたり、まとめ方を相談したり、他の班の良いところをみんなで参考にしたりして、とても楽しく、意欲をもって学習することができました。将来は保育士になりたいので、3年次のインターンシップが楽しみです。日本語学習の特別授業で力をつけて進学し、夢を実現したいです。

総合学科国際クラス1年生 ナシノバ ヤニエルさん(中井町立中井中学校出身)

Catch your Future!
02

希望を育む学力
基礎から実力を積み上げ 進路を拓く

大学進学・
学業進学
クラス

学業進学（ジェネラル）クラスは、英数国などの大学進学のための基礎となる教科科目を重点的に学ぶカリキュラム構成になっている魅力あるコースです。将来、自分の就きたい職業を見出すことにより、上級学校で学ぶ分野を決めていくキャリア教育が本校の特徴です。選択科目を工夫することで、普通科生としての卒業も可能です。同時に、特別奨学生の対象にもなっています。

大学進学・学業進学（ジェネラル）クラスの詳細についてはP13をご覧ください

Catch your Future!
03

限りない可能性・スポーツの力
充実した施設で 心技体を磨く

大学進学・
スポーツ進学
クラス

大学進学・スポーツ進学クラスは、選択科目を多数用意した総合学科カリキュラムの特徴を生かし、「大学進学のための基礎となる普通科目群」と「体育・スポーツ・健康分野の科目群」をバランスよく履修・習得できるようになっています。体育・スポーツ・健康分野の科目では、「科学的なトレーニング実践」「基礎理論（身体科学）」「専門的実技（実践）」「スポーツと進路に係る学習」などの科目を用意。カリキュラムを工夫することで、専門的実技の選択授業とクラブ活動を一体化し、地域連携や外部講師も活用しています。

大学進学・スポーツ進学クラスの詳細についてはP15をご覧ください



voice

卒業生からのメッセージ 個性を伸ばす旭丘の教育



自然に恵まれたキャンパスで手に入れた将来の夢

自然と共生する里山一久野・萩窪キャンパスでの3年間は、自然環境の問題を探究する時間でもありました。密猟や不法投棄で野生動物が傷ついていることを授業で知った私の夢は、環境省総合職自然系の職員として自然保護官になり、野生動物と人が共生できる環境をつくる仕事をする事です。その夢を実現するために、北海道の酪農学園大学への進学を決め、特別奨学生もいただくことが出来ました。私にとっては、旭丘で昨年度開講された進学特別講座を通し、じっくり学習に向き合えたことが宝です。

酪農学園大学環境共生学類1年生 石垣未央さん（2020年度卒業・厚木市立厚木中学校出身）

voice

卒業生からのメッセージ つかんだ飛躍への一歩



恵まれた環境で躍動した高校生活

私は中学校から陸上競技をやっています。旭丘高校には、第2校地のトレーニングルームやボルダリング・ウォールなどの設備に感動し、中学より発展した授業や活動が出来ることにワクワクしながら入学しました。高校では、期待通り、充実した環境の中で、トレーニングをするともに、身体のことを様々な角度から学ぶことができました。陸上部の活動を通して後輩たちに教えることの楽しさを感じました。保健体育科の教師になるか、あるいは体育やスポーツを子どもたちに教えることができる職業に就きたいと将来の夢をつかみ、今は体育のことを専門に学べる大学の学部で学んでいます。

尚美学園大学スポーツマネジメント学科 松森玲奈さん（2020年度卒業・湯河原町立湯河原中学校出身）

Catch your Future! 04

[ホームルーム]

ホームルーム = 居場所と絆 みんなで作る学校・社会

旭丘高校の生徒たちはホームルームを学習・成長・発達の拠点に、生徒や保護者、教職員、地域の方々が同じ目線で向き合う「全学協議会・全学教育研究会」や「公開まちづくりシンポジウム」などに参加し、学校や地域、社会の課題を自分たち自身の問題としてとらえ、新しい学びを創造しています。



全学協議会・全学教育研究会

生徒・PTAの保護者、神奈川県父母懇談会旭丘支部（卒業生父母）、教職員、同窓会、学園（理事会・評議員会）の代表で構成される全学協議会。構成員全員が対等・平等に、授業のカリキュラム、校則、施設・設備などについて討議。全学教育研究会も、生徒や父母も参加して公開研究授業を参観。よりよい授業・カリキュラムについて話し合っています。

HR懇談会・PTS懇談会

毎年6月のホームルーム懇談会、10月のPTS懇談会。Pはparents（父母・保護者）、Tはteacher（教師）、Sはstudent（生徒）で、この三者教育懇談会は、ホームルームからの意見表明や高校生活における課題を見出し、担任・保護者で共有、解決していくものです。学校の枠を飛び越えて開催される「地域教育懇談会」も頻りに開催されています。

voice

卒業生からのメッセージ



全学協議会や教育研究会、まちづくりシンポジウムなどに参加して学校や社会に対する見方が変わりました。旭丘高校には生徒を主人公として考え、生徒が意見表明できる場がありました。そうした中で私自身も少しずつ意見が言えるようになり、人間や物事を見る視点も豊かになって行きました。自分の意見を尊重してもらえらるからこそ、自分の行動にも責任を持たなければと感じ、今まで関係ないと思っていた学校や社会の問題にも積極的に関わるようになりました。

公立小学校教員 古本健優さん（2014年度卒業・藤沢市立第一中学校出身）

Catch your Future! 05

[SDGs]

SDGsで実践 わたしたちの未来

誰一人取り残さない社会を目指し、国連で採択された「SDGs-持続可能な開発目標」。その17項の目標の一つには「質の高い教育をみんなに」があり、これとかかわって「ESD (Education for Sustainable Development)-持続可能な社会づくりの担い手を育む教育」が注目されています。一人ひとりの人間形成・発達保障・進路形成を目標とする本校の青少年期教育は、SDGsの精神に合致する多彩な教育活動から成り立っています。実践例の二つを紹介します。



実践例1 久野川・山王川清掃活動

第2校地で学ぶ生徒が毎年、この地域の自治会によって進められている久野川・山王川一斉清掃活動に参加。地域環境の保全や地域住民との交流を深めて、「環境と人間」「環境と生命」の実践を展開しています。



実践例2 無償教育の原点を知る

私学には就学支援金制度ができましたが、入学金や施設拡充費など保護者の公教育費負担は深刻です。本校では長年、生徒たち自身が私学助成署名活動に取り組み、行動を通じて国際人権規約や学習権などへの理解を深めています。



voice

卒業生からのメッセージ



私学助成運動での「無償教育」の理念との出会い等、社会参加の活動を通して世界史の動向に照らして物事を見る視点を与えてもらいました。そして中国の姉妹校との交流を通して、多様な個性と価値観・文化を認め合い、共同して課題解決に向かう大切さも知りました。3年次の文化祭中央企画にジェンダー平等の視点で女子のスラックス制服着用問題に取り組んだことも、そうした学びの一環でした。後輩の皆さんには、この活動を受け継ぎ、SDGsなど人類社会に係る課題についての学びと行動を深めてほしいと思います。

日本工学院専門学校1年生 佐々木大雅さん（2020年度卒業・南足柄市立足柄台中学校出身）

Catch your Future! 06

[オンライン教育]

オンライン活用でひらく 新しい教育活動

コロナ禍に負けない ピンチをチャンスに

世界的なパンデミックとなったコロナ禍の昨年、教育活動も休校措置など様々な制約を受けました。そういう状況のなか、本校では「オンライン」を駆使したさまざまな取り組みが、学校だけでなく生徒の自主活動でも展開され、ピンチをチャンスに変える力強い教育活動が展開されました。



オンライン修学旅行で ナガサキ平和学習を継承

多くの高校が修学旅行を中止する中、本校でも一度はこれを全面中止することを決定しました。しかし、これまでの平和学習の実績を評価して保護者などから「被爆者の声を聞ける機会を設けてほしい」という要望が出され、オンライン修学旅行が実施されました。現地に向いた教師が市内や原爆資料館をめぐる、被爆者の方の声を学校ホールで視聴する生徒にオンラインで届けた修学旅行は、フジテレビやNHKで全国放映されるなど反響を呼びました。



voice



オンラインであっても、そこに自分の学校の先生がいて、いまこの瞬間に被爆者の方が直接語り掛けてくれるというのは、誰かが作った映像を観るのとは全く違いました。自分が今ここに参加しているという感覚を与えてくれるものでした。「被爆者の思いを受け継ぎ、発信できるのは私達だけ。戦争は互いに傷つけあうもの。繰り返してはいけない」この50字メッセージを皆の前で発表したとき、被爆者の皆さんの苦しみや悲しみ、自分の中の平和への強い願いが私の中で溢れ出しました。

総合学科ベーシッククラス3年生 西村紗耶さん（茅ヶ崎市立鶴が台中学校出身）

会えなくとも海を越えて 中国姉妹校との熱い交流

中国の西安外国語大学附属西安外国語学校や安陽市開発区高級中学とは「中日高校連携プロジェクト」相互交流協定を結び、これまで、生徒たちが訪中しホームステイしたり、中国の生徒が来日して両国の文化を交流してきました。コロナの問題で春の交流訪問ができなかった昨年、本校からは西安外国語学校に1500枚のマスクを寄贈。これに対して西安外国語学校からは、感謝と連帯のビデオメッセージが届きました。コロナ禍で直接の交流はできなくても、海を越えた熱い友情は途絶えることはありませんでした。



voice

卒業生からのメッセージ



旭丘高校に在学時代、姉妹校との交流に参加して、国を越え、お互い一人の人間として通じ合う体験ができました。新型コロナウイルス・パンデミックにより本来なら出会えなかったはずの両校の後輩たちがその機会を失うこと、とても残念に思います。ですが直接会えなくても、旭丘高校からは1500枚のマスクを、西安外国語大学附属高校からはビデオレターを、今からできることをお互いにしていくこの関係を素敵に思います。

帝京平成大学健康メディカル学科4年生 林莉花さん（2018年度卒業・小田原市立城山中学校出身）

旭丘高校のキャリア教育

〈 教育の特徴 〉

本校では、青年期の自立と学びの課題に応えるため、「成長」と「発達」を現実の生活や社会のなかでとらえ、「生活と教育を結合させる」視点で教育課程が編成され、普通科・総合学科の両課程ともに、様々な青年期教育のカリキュラムが配置されています。本校の教育課程は、「自主的・民主的な活動と社会参加を通して豊かな学力と勤労を重んじる全面的に発達した人間の育成を図る」という教育目標を具体化したものです。その特徴は以下のような点にあります。

- 01** それぞれの個性と成長過程のなかで、様々な発達の願いと課題をもつ子ども・生徒たちの学びと発達を保障するための多様なカリキュラムが用意されています。
- 02** 子ども・生徒の「学力」と「発達」の問題を、教室や学校の枠のなかだけでとらえるのではなく、子ども・生徒が生きる、現実としての生活や社会のなかでとらえようとする視点を持ち、「生活と教育の結合」を図っています。
- 03** 生徒たちを「学ぶ主体」としていくことを重視し、生徒たちの「なぜ、何のために、何を学ぶのか」という問いかけに答え、「平和」「人権」「環境」など、現代社会の重要なテーマを各教科の授業と総合学習のなかで積極的に取り上げ、生徒と教師が横並びで取り組む問題解決型の学習を大切にしています。
- 04** 教室の中の教科学習と、ホームルーム活動を通じた交わりや行事、地域活動への参加など教科外の活動を結びつけ、生徒が現実のなかから学ぶ課題を見出し、学ぶ意欲や関心、目的をもつことから出発して、人間力の基礎となる豊かな学力を育てます。
- 05** 全学協議会や全学教育研究会などの場を通して、生徒・保護者の授業・学習への要求を受け止め、生徒・保護者の参加で授業・カリキュラムづくりを進めています。

COURSE INDEX

普通科	一般クラス / クリエイティブクラス	P11
総合学科	大学進学クラス / 国際クラス スポーツ進学クラス / 進路探求クラス	P13
普通科・総合学科共通	ベーシッククラス	P18



進路を拓くキャリア教育

〈 3年間のキャリア教育でつかむ生き方と進路 〉

3年間の高校生活を通して生徒が自立し、現代社会の課題と向き合って自らの進路・職業を選択していくために、各学年に参加・自治・学びの活動に関わるテーマが設定され、教育課程全体を通じたキャリア教育が展開されています。1年次のテーマは「交わりと自治」、2年次は「平和と人権」、3年次は「進路と生き方」です。



人と交わる力を養い 社会的自立の基礎を築く

生徒会主導のもと、ホームルームを基礎として、体育祭・文化祭・社会見学・修学旅行・卒業を祝う会などの様々な行事に取り組みます。生徒自身が目標を立てて、クラス全員が活躍できるよう工夫。充実した高校生活を送るなかで、人と交わる力を養い、社会的自立の基礎を築いていきます。



ナガサキ平和学習で 「平和のうちに生存する権利」を学ぶ

長崎修学旅行を節目に「核と平和」の問題に視野を広げ、被爆の実態や「核兵器のない世界」を目指す国際的な動向にも触れて、「平和のうちに生存する権利」を学びます。原爆を自然科学・社会科学両面からとらえた学習、亡くなった被爆者の数に相当する7万数千羽を目標とした折り鶴づくり(事前学習)、合唱構成詩づくり(まとめの事後学習)などを行います。



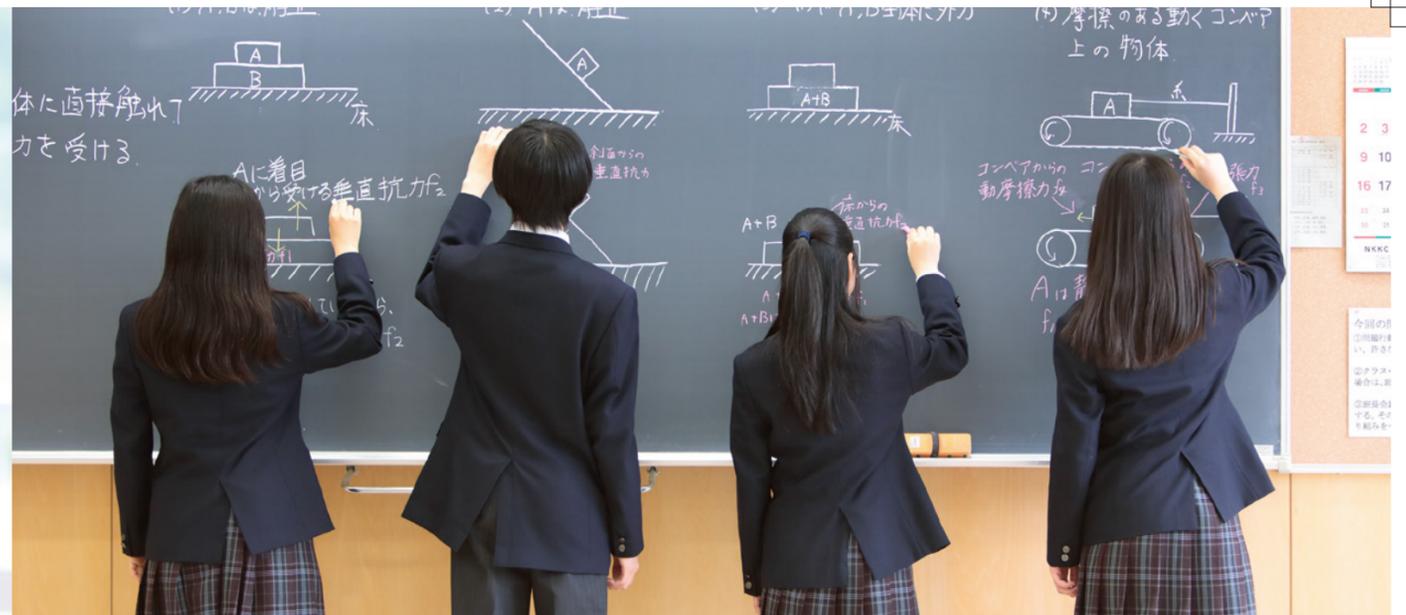
3年間で学んだ3つの力で 「大きな進路」と「小さな進路」を決定する

3年間の、仲間との共同や地域・社会と向き合う学びで得た「手をつなぐ力」「平和を愛する力」「物事を科学する力」をベースに、2つの進路を決定します。人類社会や日本、地域の未来の見通しをつかむ「大きな進路」と、自らの具体的な進学先や就職先などの「小さな進路」です。大学の先生や企業の方を招いた進路ガイダンスや三者面談、履歴書の書き方や面接の受け方など、丁寧な進路指導が行われます。

自らの進路を拓く力の形成へ



普通科



普通科

一般クラス

普通科の学びを土台に学校生活の共同を通して進路を拓く

- 知を育てる一般教科・普通科目群。不登校生徒の一般クラス特別推薦枠あり。
- ホームルームを土台に、学習と進路に向かう共同を深める。
- 仲間との共同のなかで、対話する交わりの活動が「学力の土台」をつくる。
- 平和・人権・環境などの地球規模の課題に取り組み、問題解決力を培う。
- 「進学・進路選択講座」を開講。

クリエイティブクラス

学び直しを重視し積極的に進学・進路を拓く

- 小・中学校の学び直しを土台に、進学・進路を切り拓く力を育てる。
- 1年次は基礎学力の回復を、2年次からは基礎・応用・発展の学力を養う。
- 他者との交わりを通じて、豊かな言語力と数量の認識力を形成する。
- 生きる力、進路を拓く力につながる総合的・発展的な学力形成を図る。
- 「進学・進路選択講座」を開講。

進学・進路選択講座

普通科には2・3年次に、普通科目を中心とした多彩な進学・進路講座が用意されています。自分自身の関心と進路目標に合わせて学ぶことができ、苦手科目の克服や得意分野の強化はかれます。

普通科カリキュラムをさらに改革

普通科は一般クラスとクリエイティブクラスを設置していますが、将来的には、各人の学習の進度・学力の定着度と進路の課題に合わせた「習熟度別」の少人数学習により、効果をあげるカリキュラムとクラス編成を検討しています。また、新たなタイプの普通科進学クラスの設置なども構想しています。



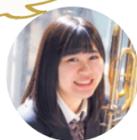
▼ カリキュラム 大学での学びの土台となる広い基礎教養を身につけたい人の学習モデル

1年	現代の国語	言語文化	地理総合	数学I	化学基礎	体育	保健	情報I	英語コミュニケーションI	音楽I	総合A	総合B	ロングホームルーム	
2年	現代文	歴史総合	数学II	物理基礎	生物基礎	体育	保健	家庭基礎	英語コミュニケーションII	進学・進路選択講座I	総合A	総合B	ロングホームルーム	
3年	論理国語	日本史探究	公共	科学と人間生活	体育	英語表現I	美術概論	進学・進路選択講座II	進学・進路選択講座III	進学・進路選択講座IV	進学・進路選択講座V	総合A	総合B	ロングホームルーム

■ 必修・共通履修科目群 ■ 選択科目群 ■ 総合学習の科目群

voice

卒業生からのメッセージ



様々な立場・考えの人に寄り添う公務員に

3年間学年委員を務め、様々なクラスメイトの気持ちを聞き取りながらクラスの絆を深めることに務めてきました。こうした活動のなかから、世の中の役に立てる公務員になりたいと進路の目標を定め、専門学校への進学を決めました。学年委員会の活動で身に着けたコミュニケーション力を生かして、それぞれの立場の人や考えの違う人たちの思いに寄り添って行くことのできる公務員になりたいと思います。

大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校 室井元香さん(2020年度卒業・相模原市立清新中学校出身)

基礎学力の向上と進路を拓く力を養うカリキュラム

他者との「交わり」を通して豊かな言語を形成する授業や、「数量」の認識を現実の生活や事物に関連づける授業がカリキュラムに含まれています。小・中学校のときに何らかの理由で学習への困難や苦手意識を抱えてきた人や、高校生活であらためて学び直しを通して、積極的に進路を拓きたいという意欲をもっている人にお勧めのクラスです。



▼ カリキュラム 学び直しに取り組み大学や専門学校に進学する力を培いたい人の学習モデル

1年	現代の国語	言語文化	言語I	数量I	地理総合	数学I	化学基礎	体育	保健	情報I	英語コミュニケーションI	音楽I	総合A	総合B	ロングホームルーム
2年	現代文	言語文化	言語II	数量II	歴史総合	物理基礎	生物基礎	体育	保健	英語コミュニケーションII	家庭基礎	進学・進路選択講座I	総合A	総合B	ロングホームルーム
3年	論理国語	日本史探究	公共	科学と人間生活	体育	英語表現I	芸術選択	進学・進路選択講座II	進学・進路選択講座III	進学・進路選択講座IV	進学・進路選択講座V	総合A	総合B	ロングホームルーム	

■ 必修・共通履修科目群 ■ 進路とキャリアにかかわる科目群 ■ 選択科目群 ■ 総合学習の科目群

voice

あらためて夢に向かって歩いて行きたい

仕事仲間と助け合い、家を建てたお客さんに喜ばれている父の姿にあこがれて建築家を目指しながら、中学校では勉強にたずみずいてしまいました。何とかやり直したいと思っている時に体験入学でこのクラスのことを知りました。どの科目も基礎からスタートし、安心して授業を受けることができます。実際に中学生までわからなくて目をそらしていた問題がわかるようになりました。あらためて、自分の夢に向かって歩きたいと思います。

普通科クリエイティブクラス2年生 長岡昂汰さん(平塚市立金旭中学校出身)



総合学科



総合学科

大学進学・学業進学（ジェネラル）クラス

大学進学を目指して学びを充実させる

- 大学や短期大学への進学を目標に、高校3年間を過ごす人たちのためのクラス。
- 大学進学の基礎となる英語・国語が共通履修科目として増単位。
- 2・3年次の選択科目で受験対策やそれぞれの進路に合った科目を選択。
- 一般選抜・学校選抜（推薦型）・総合選抜型など多様な入試制度を活用し、一人ひとりに合ったキャリア・ガイダンスが受けられます。
- 水曜日と金曜日の午後は、進学特別講座（グレード別の英語と、国語・数学）が配置されています。
- 定期的な模擬試験の実施と結んで適切な学習目標を設置し、情報機器（タブレットやPC等）を具備した学習室で朝学習と放課後学習の取り組みがなされています。

進学の基礎となる科目に重点を置き
普通科の教育課程を学びたい人にも門戸を開く

大学進学・学業進学（ジェネラル）クラスは、英数国など進学の基礎となる科目を重点的に学ぶカリキュラム構成になっています。将来自分の就きたい職業を見出すことにより、上級学校で学ぶ分野を決めていく新しいキャリア教育が特徴です。選択科目を工夫することで普通科の教育課程が履修できると同時に、特別奨学生の対象にもなっています。

特別奨学生制度

総合学科進学クラスには、特別奨学生制度が用意されています。卒業後に大学進学をする人を対象にしたもので、高校3年間の入学金・施設拡充費と授業料について給付型の奨学金が支給される制度です。奨学金制度には、「学業成績にかかわる特別奨学生制度」と「スポーツ実績と個性（一芸）にかかわる特別奨学生制度」の2種類あります。

▼ カリキュラム 一般受験で文科系大学への進学を目指す人の学習モデル

1年	産業社会と人間	現代の国語	言語文化	英語コミュニケーションI	数学I	化学基礎	体育	保健	情報I	進学英語	進学特別講座	総合B	ロングホームルーム		
2年	論理国語	英語コミュニケーションII	歴史総合	体育	保健	科学と人間生活	家庭基礎	総合技術II	時事問題	日本史概論	総合国語I	総合英語I	進学特別講座	総合B	ロングホームルーム
3年	公共	地理総合	体育	芸術選択	総合国語II	古典講読	総合英語II	進学特別講座	課題研究（地域紙の編集部で体験学習）				総合B	ロングホームルーム	

■ 必修・共通履修科目群 ■ 進路とキャリアにかかわる科目群 ■ 選択科目群 ■ 総合学習の科目群

voice



進学に向け、様々な学習支援体制が充実

私は、昔から物理や宇宙、化学に興味があり、将来の夢は物理研究員になることです。大学では理学系に進みたいと学業進学クラスに入学しました。旭丘高校では、様々な学習支援体制が充実しています。今年度から学習室が設置され、私たちはそこで進学に向けた朝学習や放課後学習に取り組んでいます。模擬試験も定期的に行われ、その結果に基づいて先生方がどのように学習を進めていったらいいかのアドバイスもしてくれます。こうした環境の中で、学習に対する意欲がとて向上了ました。

学業進学クラス2年生 森田奏音さん（茅ヶ崎市立松林中学校出身）

国際クラス

「世界で活躍」を目指し多国籍の学友と生活

- 将来、国際社会で活躍したいと願う日本人の生徒と、日本で生活する多国籍の生徒、さらに海外からの留学生がともに学ぶクラス。
- 大学進学を保障するカリキュラムが位置づけられている。
- 外国籍の生徒には自立と進路実現のための日本語習得のカリキュラムあり。
- 多国籍の生徒との交わりを通して、地球時代の国際社会を生きる上で必要な資質と能力を培う。

外国語や国際理解の講座を開講

総合学科の選択科目には現在「中国語初級」「初級韓国語」「イタリア語」「モンゴルのことばと文化」「異文化理解」などの講座が開講され、さらに国際化に対応したカリキュラムの進化・充実が図られています。

▼ カリキュラム A 将来、福祉や観光と結んで国際分野で仕事をしたい日本人の生徒の学習モデル ※開講を検討中の講座も含めたイメージモデル

1年	産業社会と人間	現代の国語	言語文化	数学I	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションI	情報I	総合技術I	進学英語	中国語I	総合B	ロングホームルーム	
2年	論理国語	英語コミュニケーションII	歴史総合	科学と人間生活	家庭基礎	体育	保健	総合技術II	社会福祉基礎I	社会福祉援助技術I	グローバル観光学I	海外留学入門講座	中国語II	総合B	ロングホームルーム
3年	公共	地理総合	体育	芸術選択	社会福祉基礎II	社会福祉援助技術II	グローバル観光学II	多文化共生学	現代の国際社会	中国語III	課題研究（インターシップ）（福祉施設などで体験学習）		総合B	ロングホームルーム	

▼ カリキュラム B 日本語を基礎から学ぶ必要がある外国籍の生徒や留学生の学習モデル

1年	産業社会と人間	数学I	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションI	情報I	日本語学習I	日本の社会と文化	総合B	ロングホームルーム
2年	論理国語	英語コミュニケーションII	歴史総合	科学と人間生活	家庭基礎	体育	保健	日本語学習II	総合自由選択講座	総合B	ロングホームルーム
3年	公共	地理総合	体育	芸術選択	日本語学習III	総合自由選択講座	課題研究（インターシップ）（地域の事業所で就労体験）		総合B	ロングホームルーム	

※「国語の必修科目」は、日本語の力を培った上で、2年次または3年次に講座で取得します。 ■ 必修・共通履修科目群 ■ 進路とキャリアにかかわる科目群 ■ 選択科目群 ■ 総合学習の科目群

voice



国や文化が違うからこそ、一人ひとりの個性を大切にできるクラス

私は小学校・中学校の時に身近に外国籍の友達だったので、もっと色々な人たちとかわりを持ちたいと思い、他の学校にはない特色を持った旭丘高校の国際クラスを選択しました。入学して、今まで会ったことのない様々な人たちと出会って友達になり、その国の文化のことを聞けるので、楽しいです。国や文化が違うからこそ、他のクラス以上に一人ひとりの個性を大切にできるクラスになっていると感じます。様々な国の文化や言語に触れる中で、自分ももっと英語などの言語を学びたい、将来は国際的な問題を解決するための仕事をしたいと思うようになりました。

総合学科国際クラス1年 田宮愛翔さん（平塚市立横内中学校出身）



総合学科



大学進学・スポーツ進学クラス

体育・スポーツ・健康分野の学びを深め進路を拓く

- 総合学科カリキュラムの特徴を生かし、選択科目を多く配置。
- 普通科目と体育・スポーツ・健康分野の科目群をバランスよく履修・習得。
- 体育・スポーツ・健康分野の科目はそれぞれの専門性を生かした授業を展開。
- カリキュラムを工夫し、午後の専門的実技の授業と部活動を連動し一体化。
- 高校での部活動を支える、自らの身体ケアについての学習も履修・習得。

総合学科には、スポーツ進学クラスのほか、健康・スポーツ分野の教科目を多数履修することが可能なスポーツ系列分野があります。

スポーツ進学クラスはこんな人にお勧め

このクラスでは、2つのタイプの生徒の学びと進路実現を図ります。1つ目は、重点クラブに所属し、高校時代に全国大会出場などの戦績をあげることに挑戦し、その実績をもとに推薦で大学への進路を拓く「アスリート」タイプの生徒。2つ目は、学業とスポーツの両面で充実した高校

生活をおくことを通して、学校選抜（推薦型）・総合選抜型入試などを活用して大学に進学し、スポーツに関連する専攻分野（たとえば栄養・健康・身体科学・保育・福祉・医療・社会教育・国際交流など）を学び、将来の職業につなげたいという生徒です。



▼ カリキュラム スポーツ進学クラスで3年間を過ごす人の学習モデル ※一部開講予定科目

1年	産業社会と人間	現代の国語	言語文化	数学I	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションI	情報I	基礎体力I (科学的トレーニング)	スポーツ実習I	武道I	総合B	ロングホームルーム
2年	論理国語	英語コミュニケーションII	歴史総合	体育	保健	科学と人間生活	家庭基礎	基礎体力II (科学的トレーニング)	スポーツ実習II	総合選択講座	武道II	スポーツ特別講座II	総合B	ロングホームルーム
3年	公共	地理総合	体育	芸術選択	基礎体力III (科学的トレーニング)	スポーツ実習III	武道III	総合選択講座	スポーツ特別講座III	課題研究 (進路とかわるインターンシップ)	総合B	ロングホームルーム		

■ 必修・共通履修科目群 ■ 進路とキャリアにかかわる科目群 ■ 選択科目群 ■ 総合学習の科目群

voice

卒業生からのメッセージ



心折れず稽古しきったことが誇り

昨年3月、部員全員が全国大会出場を決めた矢先、コロナで大会は中止、日常の部活動も自粛措置でできなくなりました。それでも、相撲部の部訓「流汗悟道、勇往邁進」を胸に仲間と精進を重ねました。やっと再開した元旦の全国大会に同期のモンゴル留学生二人が出場し、自分も精一杯のサポートをしました。そのうち一人は今後大相撲力士に挑戦し、一人は自分と共に日本体育大学で相撲を続け、将来は教師の道に進みます。三人誰も欠けることなく進路を決め、心折れずにやり切ったことが誇りです。

日本体育大学スポーツ文化学部1年生 奥知久さん（2020年度卒業・宇佐市立西部中学校出身）

1

スポーツ進学クラスを中心科目「基礎体力」「武道」「スポーツ実習」

スポーツ進学クラスには中心となる3つの学校設定科目があります。

● 基礎体力

機器を使った科学的なトレーニングを通して自らの身体の仕組みを知ること、スポーツが人間の身体や健康に果たす役割を自覚するとともに、それぞれのスポーツ種目に合わせた身体づくりをしていきます。

● 武道

修身的・鍛練的の目的をもつスポーツ分野であることを踏まえ、日本の伝統文化への理解と関心を深めながら、技の修得だけでなくスポーツマンとして、人間としての自己形成の土台をつくります。

● スポーツ実習 ※毎週水・金曜日午後

学校外の体育施設を活用したり、大学を訪問して教授や学生からの指導を受け、専門分野に関わる活動を行います。授業終了後、そのまま部活動に移行することも可能。野球、バスケットボール、陸上、相撲のほか、その範囲は今後も拡充されていきます。

2

地域が学校 小田原のまちが教室「課題研究」(インターンシップ)

総合学科の3年次には、地域での職業体験学習が年間を通じた授業として必修化されています。5月にオリエンテーションを行い、6月から12月までの毎週1日同じ職場で働く体験をしながら、実習ノートに体験先の方のコメントをもらい、先生方からも指導を受けます。3学期にはそれぞれの職場での交流を通して職業観・労働観を培い、体験してきた学びについて発表し、働くことに必要な専門性が身につく学びへの認識を深めます。なお普通科にも「社会見学」があり、同様に職業観・労働観を培う場となっています。

※大学進学に向けた学習を深めたい生徒は、インターンシップの時間に進学特別講座を選択することができます。



身体を科学する最新技術(機器)を「基礎体力」の授業に導入

“peek a body”
—あなたのカラダを20秒で透かし見ます—

“peek a body”とは、peek=見透かし見るという名の通り、短時間で高精度に身体を透かし見ることができるシステムです。前後、左右の4方向の写真をとるだけで①ミリ単位で姿勢の歪み②筋肉の過短縮や過伸長③身体に及ぼす可能性のリスクなどを知ることができ、その人の重心位置や姿勢、負担がかりやすい筋肉や逆にあまり使われていない筋肉などを知ってトレーニングや身体づくりに活かすことができます。まだ大学でしか使われていない技術を旭丘高校の授業に取り入れました。

(詳しく知りたい方は右記コードからご覧ください)



voice

卒業生からのメッセージ



人生の中で大切なことに気づくことができた貴重な体験

私は身体・精神・知的の障がいを持った方が社会参加をするための自立支援をする作業所でインターンシップをしました。私は実習を通して、障がい者の方が様々な悩みや悔しさを感じていることを知りました。自分に自信がなく考えや意見をなかなか発信できない方の気持ちに寄り添い、自分という存在に価値が十分にあることを感じてもらうことの重要性を実感しました。そしてどの様なサポートが必要なのか、私ができることは何なのかなど、自分の考えを深めることができました。この実習は私にとって人生の中で大切なことに気づくことができる貴重な経験になったと思います。

相模女子大学1年生 宮崎あおいさん (2020年度卒業・茅ヶ崎市立北陽中学校出身)



総合学科



普通科・総合学科

進路探求クラス

自分に適した学びを見つけ 確かな進路を拓く

- 1年次に基礎的・基本的な知識・技能を習得。
- 2・3年次に応用・発展的な幅広い総合・自由選択科目群を履修。
- 情報、ビジネス、国際、福祉、アート、スポーツなど、分野別の学習が可能。
- カリキュラムを通して、言語、数量、情報、身体に関わる学習を重視。
- 自分の進路に合わせて科目を自由に選択。

ベーシッククラス

不登校生徒の発達保障を図る

- 30人以下の少人数編成で全日制高等学校のカリキュラムをもとに展開。
- 2・3年次に進級する際、他の学科・クラスに移行することができます。
- 「ことばと交わり」「からだ」「基礎の数学」を学校設定科目として配置。
- ホームルーム活動を基盤として、生徒一人ひとりの成長と発達を図る。
- 学校参加・社会参加を通しての「キャリア教育」を重視。

▼ カリキュラム A 学校選抜型(推薦)入試で情報系の大学や専門学校への進学を目指す人の学習モデル

1年	産業社会と人間	現代の国語	言語文化	数学I	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションI	情報I	簿記	総合技術I	ビジネス情報処理I	総合B	ロングホームルーム		
2年	歴史総合	地理総合	科学と人間生活	体育	保健	家庭総合	総合技術II	プログラミング入門	マルチメディア活用I	情報の活用I	ビジネス情報処理II	資格の簿記I	流通経済入門	探求英語	総合B	ロングホームルーム
3年	公共	体育	家庭総合	芸術選択	プレゼンテーション	マルチメディア活用II	情報の活用II	資格の簿記II	マーケティング入門	経営分析II	課題研究(コンピュータ事務作業を体験)		総合B	ロングホームルーム		

▼ カリキュラム B 保育や福祉の仕事に就くために短期大学や専門学校に進学する人の学習モデル

1年	産業社会と人間	現代の国語	数学I	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションI	情報I	簿記	総合技術I	からだI	総合B	ロングホームルーム			
2年	歴史総合	地理総合	科学と人間生活	体育	保健	家庭総合	総合技術II	社会福祉基礎I	社会福祉援助技術I	総合演劇	調理	保育	探求国語I	探求英語I	総合B	ロングホームルーム
3年	公共	体育	家庭総合	芸術選択	社会福祉基礎II	社会福祉援助技術II	食と農	被服の基礎	探求国語II	探求英語II	課題研究(インターシップ)(福祉施設などで体験実習)		総合B	ロングホームルーム		

■ 必修・共通履修科目群 ■ 進路とキャリアにかかわる科目群 ■ 選択科目群 ■ 総合学習の科目群

▼ カリキュラム(普通科)

1年	産業社会と人間	現代の国語	言語文化	地理総合	数学I	体育	保健	情報I	英語コミュニケーションI	基礎の数学	ことばと交わりI	からだI	総合B	ロングホームルーム	
2年	論理国語	歴史総合	日本史探究	数学II	体育	保健	化学基礎	英語コミュニケーションII	書道I	家庭基礎	総合技術	ことばと交わりII	からだII	総合B	ロングホームルーム
3年	現代文	公共	数学II	体育	科学と人間生活	芸術選択	進路特別講座	工作	農作	ことばと交わりIII	からだIII	総合B	ロングホームルーム		

▼ カリキュラム(総合学科)

1年	産業社会と人間	現代の国語	言語文化	地理総合	数学I	体育	保健	情報I	英語コミュニケーションI	基礎の数学	ことばと交わりI	からだI	総合B	ロングホームルーム
2年	歴史総合	日本史探究	化学基礎	体育	保健	家庭基礎	総合技術	総合選択科目	ことばと交わりII	からだII	総合B	ロングホームルーム		
3年	公共	科学と人間生活	体育	芸術選択	総合選択科目	総合選択科目	総合選択科目	ことばと交わりIII	からだIII	総合B	ロングホームルーム			

■ 必修・共通履修科目群 ■ 学校設定科目群 ■ 進路とキャリアにかかわる科目群 ■ 選択科目群 ■ 総合学習の科目群

voice

卒業生からのメッセージ



自分の個性を伸ばしてくれる環境が夢実現につながった

小さい頃から絵が好きだったけれど高校まで油絵を描いたことがなかった私に、担任の先生が文化祭企画で油絵を描く機会をくれました。毎日放課後残って苦勞して描き上げ、友達や保護者の皆さんに褒められたときはとても嬉しかったです。芸大の入学試験では絵の技能だけではなく、作品の基調となるコンセプトや哲学のようなものが重視されます。個性を自由に伸ばしてくれた高校時代の環境が夢実現につながったと思っています。

国立東京藝術大学美術学部油絵科2年生 山本克流さん(2018年度卒業・茅ヶ崎市立北陽中学校出身)

voice

卒業生からのメッセージ



コロナ禍のなかで学校生活の意味や価値を再発見

私は、ホームルーム活動で仲間や先生が自分のネガティブな面もポジティブな面もありのままに受け入れてくれることを期待し、ベーシッククラスを選びました。去年の3月からコロナで臨時休校が続いた時は、辛い毎日の連続でした。でも、あたりまえの日常が奪われたことで、私自身が自分らしく生きるための学校生活の意味や価値を再発見することもできました。一学期の後半、期末テストが実施され、不安だった進路選択は先生のサポートを受けて、大学のオンライン・オープンキャンパスに臨み進路も決まりました。

横浜美術大学1年生 外岡絵里子さん(2020年度卒業・逗子市立久木中学校)

SCHOOL EVENTS

年間行事

仲間とともに学校生活

4

APRIL

- 入学式
(新入生
オリエンテーション)
- 身体測定
- 内科検診
- 歯科検診

5

MAY

- クローバー祭
(体育祭)
(進学者
オリエンテーション)
- 進路適性検査
- PTA総会

6

JUNE

- 中間試験
(就職オリエンテーション等)
- ホームルーム懇談会
- 進路講演会
- 新聞コンクール
- 進学模試

7

JULY

- 期末試験
- 全学協議会
- 地域教育懇談会
- 視聴覚教室
- 避難訓練
- クラブ合宿

8

AUGUST

- 全学教育
研究集会
(第1部)
- 平和集会
- クラブ合宿
- 夏季進学講座

9

SEPTEMBER

- 就職活動
- 修学旅行
(2年)
- 社会見学
(1・3年)

10

OCTOBER

- 中間試験
- PTS懇談会
(三者教育懇談会)
- 進学模試

11

NOVEMBER

- クローバー祭
(文化祭)
- 全学教育
研究集会
(第2部)

12

DECEMBER

- 期末試験
- 全学協議会
- スキー教室
- 視聴覚教室
- 生徒総会

1

JANUARY

- かるた会
- 全学教育
研究集会
(第3部)

2

FEBRUARY

- 卒業試験
- 卒業を祝う会
- PTA総会
- 進路適性検査
- 進学模試

3

MARCH

- 卒業式
- 年度末試験
- 生徒総会

voice



体育祭 クラス一丸となって盛り上がる

旭丘高校では、体育など行事を通してホームルームの団結を高め、一人ひとりが大切にされ、居場所となるホームルームをつくることを目指しています。今年の体育祭でも、運動が苦手な人が楽しく参加できるように、横断幕づくりなどの活動を取り入れ、皆に役割を持ってもらえるように班長会を中心に話し合いました。当日は、みんながとても熱心に仲間を応援し、クラスが一丸となりました。

普通科3年生 松橋巧真さん(秦野市立南中学校出身)



voice



修学旅行 「平和と公正をすべての人に」響いたSDGsの言葉

「人類と核兵器は共存することができない」。昨年はオンラインでの実施となりましたが、被爆者の方の言葉が心に残っています。先生方が現地から詳しく伝えてくれたので、原爆資料館をはじめ、被爆地の様子がよくわかりました。SDGsには「平和と公正をすべての人に」という目標が16項目に掲げられています。私もこの問題をさらに学び、「核兵器のない世界」の担い手になっていきたいと思っています。

総合学科3年生 丸山浄音さん(真鶴町立真鶴中学校出身)



voice



文化祭 困難を乗り越えてみんなの笑顔で創りあげた

昨年の文化祭では「Make our Happiness - マスクの下に僕らの笑顔」というテーマを掲げました。コロナ禍の事態を乗り越えて、自らの生活と行動を律し、未来を見つめて歩んでいこうという僕たちの思いをこめた文化祭。2年生のオンライン修学旅行をもとにした展示。3年生の進路シンポジウム、各学年のステージで盛り上がり、ジェンダー問題などと結んだ生徒会総務の女子スラックス着用提起も注目を集めました。

総合学科3年生 三浦愛聖さん(平塚市立神明中学校出身)



CLUB ACTIVITIES

クラブ活動

仲間と鍛える心技体 目標へのチャレンジ

地域にも貢献するクラブ活動

旭丘高校のクラブは、地域の行事やボランティアにも貢献しています。真鶴・岩龍宮祭や曾我の傘焼きまつりなど地域で開催される多くのお祭りや催し物では、相撲部がちびっこ相撲の指導をし、吹奏楽部が出演。幼稚園や保育園での相撲指導、クリスマスなどのコンサートにも招かれます。野球部は毎朝、お城通り商店街の清掃ボランティアに継続して取り組み、山王川・久野川一斉清掃活動にも部をあげて取り組んでいます。



運動部

- 相撲部
- 陸上部
- サッカー部
- バasketボール部
- 野球部
- 弓道部
- 剣道部
- 硬式テニス部
- 水泳部
- ソフトテニス部
- 卓球部
- ダンス部
- バドミントン部
- バレーボール部
- ボウリング部
- ラグビー部
- AFC(釣り)同好会

文化部

- 吹奏楽部
- 演劇部
- 書道部
- イラスト部
- 合唱部
- ティーコーディネーター部
- 軽音楽部
- 交通研究部
- 児童文化部
- 生物部
- 陶芸部
- 農芸部
- 美術部
- 文芸部
- 簿記部
- 茶道部

voice



運動部 後輩と三人で関東大会へ

5月の県予選、やり投げと円盤投げの二種目で関東大会出場の切符を手に入れました。「基礎体力」の授業で、身体や筋肉の仕組み・働きを科学してのトレーニングや食生活を通じた身体づくりを学んだことがこの成果を生みました。旭丘高校陸上部の魅力は、種目や学年を越えてアドバイスし合い、高め合える、部員全員の信頼関係が築かれているところです。関東大会では、走高跳で出場する二人の後輩と共に全力を尽くします。

総合学科3年 岡俣我さん (藤沢市立秋葉台中学校出身)



voice



文化部 オンライン発信の演奏会は新たな挑戦

吹奏楽は、それぞれの楽器に役割があり、私もチューバを演奏する中で責任をもって活動することができました。練習を積み重ねていく中で、自然と周りの音を聴きながら演奏できるようになりました。演奏会や地域のイベントに参加する経験の中でコミュニケーションの力を高めることができました。昨年度はコロナ禍のなかで演奏会ができなかったのですが、2月にオンライン発信を取り入れた定期演奏会を復活させ、目の前の会場を越えてたくさんの人たちがつながることができたことは、新しい、これからの繋がる体験でした。

総合学科3年 浅岡将年さん (平塚市立中原中学校出身)



《第1校地》

JONAI CAMPUS

城内キャンパス

駅から徒歩5分 史跡と共生
「小田原のまちが教室」の校地



正門



コンピュータールーム



ホール



図書室



キャンパスの特色

- 小田原駅から徒歩5分
- 史跡の緑に囲まれた校舎と校庭
- 小田原城内にある冷暖房完備の近代的校舎
- 高校への進学ガイダンスが充実した入試センター・相談室を常時開設
- バリアフリー施設完成
- 地域の防災センターとなる耐震性に優れた建物
- 新名学園私学教育研究所、400人収容の多目的ホールなど、地域の教育・文化センターの機能アップ
- 安心・安全の施設
- 第1、第2校地ともパソコン100台ずつ配備
- 主に普通科の「学び」の根拠地
- ICT機器を備えた学習室を設置

第1校地の主な施設・設備

- 第1校舎** 2001年9月完成（エレベーター付4階建て）
- 〈1階〉 ホール・ホワイエ（総合学習・身体表現・地域交流・食事・憩いの場）
 - 〈2~4階〉 普通教室・ゼミナール室、新名（百周年）記念会館（会議室、同窓会室、地域防災庫）
- 第2校舎** 2001年8月耐震改修完了（4階切り取り耐震補強）
- 〈地階〉 生徒会室・PTA・父母懇談会・六者懇談会室
 - 〈1階〉 事務室・来賓応接室・入試センター・法人事務室・カウンセリング室・新名学園私学教育研究所
 - 〈2階〉 職員室・保護者面談室・放送室・印刷室
 - 〈3階〉 普通教室
 - 〈屋上〉
- 第3校舎** 2001年3月耐震強化・改修完了
- 〈1階〉 図書室・調理室
 - 〈2階〉 コンピュータ室（I）（II）・芸術教室（書道・美術）
 - 〈3階〉 理科実験室
 - 〈4階〉 音楽室・被服室・ホール
- 第4校舎** 1999年8月完成
- 〈1~3階〉 普通教室
- ※全棟耐震構造化・空調完備
※バリアフリー施設 2008年4月完成
- 体育館** 改修2006年度完了
- 2階建て、器具庫、シャワー室付

2021年度 第1・第2校地に学習室整備

2021年度には生徒たちが朝と放課後、土日に大学進学に向けた自主学習をするための学習室が整備されます。情報機器（タブレットやPC等）を具備し、講義、個別学習、教え合い学習等に対応するスペースを配置しています。



voice



お城と共生する落ち着いた雰囲気

城と緑に隣り合っていることで城内キャンパスは明るく落ち着いた雰囲気になっています。校舎の色々な場所に教室配置などの案内版が設置され、バリアフリー対応で校舎の間を移動しやすいように渡り廊下もたくさんあるなど、使う人に優しくつくりかれています。私は放課後、1階の渡り廊下に作られたコの字型のベンチに座って、校庭で仲間が活動するのを眺めながら友だちといろいろな話をする時間が好きです。また、ホールは学校の生徒だけでなく地域、世界のさまざまな人々の交流の場になっています。

普通科3年生 細川陽乃さん（栗野市立南が丘中学校出身）

《第2校地》

KUNO OGIKUBO CAMPUS

久野・荻窪キャンパス

緑豊かな自然と共生 地域と触れ合う教育システム

充実した運動施設



夜間照明付き総合グラウンド



トレーニングルーム



アリーナ



相撲場



剣道場



キャンパスの特色

- 小田原駅からスクールバスで15分
- キャンパス総面積9万3946㎡、うち運動場面積2万3501.07㎡（他農業実習地3471.07㎡）
- 緑豊かな立地条件を生かした教育機能整備
- 人工芝総合グラウンドなど地域との関係を意識した学校づくり
- 新しい教育システムに対応したカリキュラムづくり
- 主に総合学科の「学び」の根拠地
- 創立120周年に向けて第2グラウンドなど整備予定

第2校地の主な施設・設備

[中央センター]

鉄筋コンクリート造及び鉄骨造（エレベーター付）、地上4階・地下1階、床面積8470.20㎡

1号棟 2005年4月竣工

〈 教室 〉 大セミナー室・中セミナー室・小セミナー室（準備室）

〈特別教室〉 調理室・試食室・情報室・資料教材室・図書室・視聴覚室・実習室

〈管理施設〉 校長室・職員室・面接室・応接室・事務室・用務室・倉庫

2号棟 2007年8月竣工

〈 教室 〉 セミナー室（準備室）、学習室（キャリアカウンセリング室）

〈特別教室〉 共同厨房・収蔵庫・生徒食堂・調理実習室・食農教育準備室・総合技術科（情報室・製図・デザイン室）・自然科学系実習室・教材室・カウンセリング室

〈管理施設〉 会議室・倉庫

[体育館]

鉄筋コンクリート造及び鉄骨造、地上3階、床面積1958.76㎡

アリーナ 2007年11月竣工

バスケットコート2面、バレーコート2面、バドミントンコート6面、卓球室、多目的室（ダンス等）、視聴覚室、体育科準備室

※アリーナには床暖房設備整備

[総合学習室]

1～2号棟 2002年3月改修整備

工作・木工など手しごと・ものづくりの実習室

3～4号棟 2002年8月竣工

武道場（相撲・剣道）

5号棟 2003年4月竣工

陶芸実習施設（電動ろくろ）、窯室・教材準備棟 / 2003年8月竣工

[農業実習地]

- 食農教育・総合学習実習施設（農具庫と畑）
- 無農薬野菜栽培実習施設

2020年人工芝グラウンド完成

公式戦で使える人工芝サッカーコート、夜間照明施設、直線100mトラック、幅跳び用砂場等を備えた新総合グラウンドが完成。今後、日常の授業やクラブ活動での使用とともに、地域にも貸し出しがされます。



voice



豊かな自然の中で心が解放される

第2校地は、鳥の鳴き声も聞こえてくる静かな自然環境の中にあり、落ち着いて学習ができます。私は、先輩たちが第2校地の樹木で作って残してくれたベンチに座って山々の緑を眺めるのが好きです。キャンパス内を流れる川や森は、私たちベージュクラスの授業の場です。みんなで助け合って沢登りをしたり、木の枝を拾って静かな森の中でペーパーナイフを作ったりすると自分の心がとても解放されます。また、陶芸室や木工室、農場、広いグラウンドと多機能の体育館、相撲場・剣道場、機器を配置したトレーニングルーム、ボルダリング・ウォールなど、様々な実習やスポーツ活動の施設が整っています。

総合学科2年生 大角友也さん（秦野市立西中学校出身）

CAREER ACHIEVEMENTS

飛び立った先輩たちの進路

最近の進路状況

大学

- | | | | |
|---------|-----------|-----------|-------------|
| ●中央大学 | ●帝京大学 | ●相模女子大学 | ●鶴見大学 |
| ●日本体育大学 | ●帝京平成大学 | ●産業能率大学 | ●田園調布大学 |
| ●上智大学 | ●帝京科学大学 | ●白梅学園大学 | ●東京工科大学 |
| ●東京藝術大学 | ●文教大学 | ●淑徳大学 | ●東京工芸大学 |
| ●國學院大学 | ●神奈川工科大学 | ●松蔭大学 | ●東京女子体育大学 |
| ●東京理科大学 | ●国士舘大学 | ●城西大学 | ●東京聖栄大学 |
| ●横浜薬科大学 | ●拓殖大学 | ●城西国際大学 | ●東京富士大学 |
| ●玉川大学 | ●立正大学 | ●湘南工科大学 | ●東洋学園大学 |
| ●神奈川大学 | ●尚美学園大学 | ●杉野服飾大学 | ●日本文化大学 |
| ●駒澤大学 | ●酪農学園大学 | ●聖徳大学 | ●明星大学 |
| ●専修大学 | ●フェリス学院大学 | ●女子美術大学 | ●目白大学 |
| ●東洋大学 | ●桜美林大学 | ●洗足学園音楽大学 | ●ヤマザキ動物看護大学 |
| ●東海大学 | ●鎌倉女子大学 | ●高千穂大学 | ●横浜商科大学 |
| ●大東文化大学 | ●関東学院大学 | ●宝塚大学 | ●横浜美術大学 |
| ●亜細亜大学 | ●恵泉女子学園大学 | ●多摩大学 | ●和光大学 |

短期大学

- | | | | |
|-----------------|-------------|-------------|------------|
| ●海上保安大学校 | ●日本大学短期大学 | ●小田原短期大学 | ●国際短期大学 |
| ●湘北短期大学 | ●山野美容芸術短期大学 | ●鎌倉女子大学短期大学 | ●横浜女子短期大学 |
| ●帝京大学短期大学 | ●和泉短期大学 | ●目白大学短期大学部 | ●産業技術短期大学校 |
| ●フェリスアソシエイト短期大学 | | | |

専修学校

- | | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|
| ●小沢高等看護学院 | ●国際美容美容専門学校 | ●日本工学院専門学校 | ●横浜医療秘書歯科助手専門学校 |
| ●湘南平塚看護専門学校 | ●湘央生命科学技術専門学校 | ●日本電子専門学校 | ●横浜バカロレッジ専門学校 |
| ●横浜実践看護専門学校 | ●湘南ウェディング専門学校 | ●白寿医療学院 | ●横浜高等教育専門学校 |
| ●大原医療秘書公務員専門学校町田校 | ●湘南歯科衛生士専門学校 | ●服部栄養専門学校 | ●横浜こども専門学校 |
| ●アーツカレッジヨコハマ | ●尚美ミュージックカレッジ専門学校 | ●聖ヶ丘教育福祉専門学校 | ●横浜歯科医療専門学校 |
| ●アルファ医療福祉専門学校 | ●情報科学専門学校 | ●専門学校ビジョナリーアーツ | ●横浜商業高等学校別科 |
| ●医療ビジネス観光情報専門学校 | ●新宿調理師専門学校 | ●富士メカニクス専門学校 | ●横浜調理師専門学校 |
| ●神奈川社会福祉専門学校 | ●東京栄養食糧専門学校 | ●ホスピタリティツーリズム専門学校 | ●横浜テクノオート専門学校 |
| ●鎌倉早見美容芸術専門学校 | ●東京誠心調理師専門学校 | ●町田調理師専門学校 | ●横浜デザイン学院 |
| ●鯉淵学園農業栄養専門学校 | ●東京調理製菓専門学校 | ●町田・デザイン専門学校 | ●横浜デジタルアーツ専門学校 |
| ●国際動物専門学校 | ●東京デザイナー学院 | ●町田美容専門学校 | ●横浜リゾート&スポーツ専門学校 |
| ●国際フード製菓専門学校 | ●トヨタ東京自動車大学校 | ●町田福祉保育専門学校 | ●横浜理容美容専門学校 |
| ●国際ヘアビジネス専門学校 | ●日本ガーデンデザイン専門学校 | ●山野美容専門学校 | ●読売理工医療福祉専門学校 |

主な就職先

- | | | | |
|--------------------|---------------------|----------------------|-------------------|
| ●日本郵便株式会社南関東支社(窓口) | ●株式会社アスベストミヤケ | ●株式会社須藤製作所 | ●東洋水産株式会社相模工場 |
| ●共同印刷株式会社 | ●株式会社ミヤザワ | ●株式会社ティラド泰野工場 | ●株式会社東京BK海老名センター |
| ●市光工業株式会社 | ●株式会社ミュゼプラチナム | ●株式会社白洋舎リネンサプライ相模事業所 | ●株式会社三和 |
| ●株式会社JR関東ロジスティクス | ●株式会社米山電子工業 | ●株式会社ビーバリュー | ●名鉄運輸株式会社厚木支店 |
| ●株式会社小田原衛生工業 | ●東京ラヂエーター製造株式会社 | ●株式会社ランテック | ●有限会社KKI製造部厚木工場 |
| ●株式会社小田原衛生美化サービス | ●日研トータルソーシング株式会社 | ●児玉化学工業株式会社西湘工場 | ●日本ベストミート株式会社 |
| ●日本梱包運輸株式会社 | ●日産車体マニファクチャリング株式会社 | ●小松会病院 | ●株式会社ビック・ライズ |
| ●紀伊産業株式会社 | ●ヤマト運輸株式会社横浜主管支店 | ●社会福祉法人東洋会 | ●インターナショナルトレイズ |
| ●日本発条株式会社伊勢原工場 | ●井上運送株式会社 | ●太平洋物流株式会社 | ●株式会社梅田モーターズ |
| ●株式会社セノン | ●羽田空港サービス株式会社 | ●日本物流センター株式会社 | ●社会福祉法人湖成会熱海伊豆海の郷 |
| ●佐川印刷株式会社厚木工場 | ●株式会社キューソーエルプラン | ●株式会社クリエイトL&S | ●日本クロージャー株式会社平塚工場 |
| ●株式会社吉池旅館 | ●株式会社小田原園芸 | ●株式会社ちほり湯河原 | ●日本トーカーパッケージ厚木工場 |
| ●株式会社河鹿荘 | ●株式会社柴橋商会 | ●日本物流センター株式会社 | ●日本プレス工業株式会社 |
| ●株式会社天成園 | ●株式会社下田商店 | ●株式会社葦洋菓子製造部 | ●泰平商事株式会社 |
| ●株式会社ホテルおかし | ●株式会社湘南ユニテック | ●株式会社東海ホテルメンテナンス | ●株式会社ロピア |

SCHOOL EXPENSES SUPPORT SYSTEM

授業料・学費支援制度

旭丘高校は「無償教育」の考え方が基本です



私立高校への手厚い「学費支援制度」で学費の不安や悩みは解決!

後期中等教育(高等学校段階)での学費無償化導入は、国際人権規約第13条にも定められています。旭丘高校は、子どもを「社会の宝」とし、国民みんなで税金(税金)と力を出し合って未来の主権者を育てていく「無償教育」の考え方を学校運営の理念としています。「無償教育」の考え方のもと、学園・保護者・同窓生・地域で協力して国や県の就学支援制度・学費補助制度を充実させてきました。

Q 公立高校の授業料は年収約910万円未満の世帯は実質無償化になっていますが、私立高校の学費負担は軽減されないのでしょうか?

A 国の費用により、私立高校等の生徒の授業料に充てる「就学支援金」が、年収910万円未満の世帯には一律に年額118,800円(公立の授業料分相当の月額9,900円)が支給され、また、保護者の所得によってさらに加算額(年収590万円未満の世帯は年額277,200円を加算)が支給されます。また、その他にも様々な支援制度があります。(下記参照)

Q 私立高校生への県からの「学費補助金」について、教えてください。

A ① 前年の所得金額が、一定額以下の保護者に対して、県が学校に補助します。
② 対象者は、神奈川県内の私立高校に在学し、かつ生徒と保護者が共に県内に在住していることが条件になっています。
③ 「就学支援金」と併用して利用できますので、この「学費補助」とあわせ、所得区分に応じて、年額最大444,000円から193,200円の幅で支援されます(学校の授業料額が上限です)。

Q 授業料負担がかなり軽減されることはわかりましたが、「入学金」や「施設拡充費」の支援策はないのですか?

A 授業料だけでなく、入学金についても「学費補助金」として100,000円が支援されます。生活保護世帯および県民税・市町村民税の所得割が0円(非課税)世帯は208,000円が支給されます。また、「社会福祉協議会教育支援金」や「母子父子寡婦福祉資金」の制度では、入学準備のための公的支援(貸付)も受けられます。

その他にこんな制度があります

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1 「神奈川県高等学校奨学金」制度(貸与制) 一月4万円 | 2 「神奈川県私立学校生徒緊急支援補助金」制度(給付制) | 3 母子父子寡婦福祉資金(貸与制) |
| 4 社会福祉協議会・生活福祉資金 | 5 国の教育ローン | 6 その他の奨学金制度
— あしなが育英奨学金など |

※旭丘高校独自の「新名奨学金制度」もあります。年間14万4000円を貸与。卒業後2年間以内に返還する制度です。

学費の問題で私学への志願を迷っている方へ

ここに紹介した国の就学支援金制度と県の私立高等学校生徒学費補助制度を活用することで、年収700万円未満程度の世帯に対しては、本校授業料が実質無償に、年収700~750万円程度の世帯では月額16,900円、年収750~910万円程度の世帯では月額23,100円に軽減されます。また、県内に在住の場合には、生活保護世帯および県民税・市町村民税が0円(非課税)世帯に対して入学補助208,000円が、年収約590~約750万円未満の世帯に対して入学補助100,000円が受けられます。旭丘高校では、入学金や施設拡充費等、入学時納入金の準備が困難な方に、様々な学費支援制度を紹介し、このような制度の活用によって納入の見通しが立った場合には、入学時納入金の延納措置についても相談に応じています。詳しくは、体験入学セミナーや学校説明会の機会にご相談いただくか、入試センターへお問い合わせください。

